

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

元旦の若水は男子が汲むべしと言ひたる亡夫の水がなつかし
過ぎ来しのわが九十年の足跡をしみじみ語らふ山に落つ日に
朝明けの黄なる光に轢かれぬる獣をつつく数羽の鴉

坂之下典子
中山タマエ
米尾和子

一般作品

まだ暗い弟二人連れて乗る年賀うれしやバスは汐見へ
羽根つきや凧揚げ駒も今は無く正月なれど年は明け初む
あたたかな冬木影落ちこの丘の枯生に群れて福寿草咲く
日没に森へと急ぐ群れ鴉窓に一瞬の影を引きつつ
正月か又年なのか喜ばぬ命何だよ気になる事だ
幼きに母と歩きし夕焼けの飛行場跡どこまでも空
早いもの三十一字二年目へ下手の横好き家族が笑う
デイケアのゲームたのしくおわる冬

小林 貢
小林如月
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
町田末則
母木良平
川島輝文
宗方正喜

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

渡船場に県外ナンバー十二月 淵脇 護 冬日向はやめに煮炊きの支度する 山寄加代子
枯葉散るシャンソン似合ふ狭庭かな 白男川孝仁 沸くまでの水の重たき十二月 二階堂恵子
城跡の枯葉ちりぢり武者返し 迫口 君代 離れ子の音信が増ゆ十二月 関 喜久雄
子牛呼ぶ鳴き声遠く十二月 大堂 早苗 うたせ舟白き帆を張る冬の海 坂口 静子
冬の日の野良の三時は短かけれ 二階堂妙子 枯れ葉散る公園駆ける園児かな 大堂 正弘
湯気まとふ蔵人達や十二月 関 佳代美

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



イヤイヤ期のトリセツ

著／ふじこせんせい

子どもが楽しい気分で行動できて真似しやすい声かけを紹介します。



100万回死んだねこ

著／福井県立図書館

うっかり覚え違いをした本のタイトル。それがなぜか笑えてしまうのです。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121